

特別養護老人ホームこだなかにおける修繕工事等の負担に関する協議書

川崎市（以下「甲」という。）と●●●●●（以下「乙」という。）は、「令和3年度川崎市特別養護老人ホームこだなか（休止中）の移管先運営法人募集要項（譲渡版）」に基く修繕工事等に関する負担について、次のとおり合意した。

（合意事項）

第1条 乙は、劣化、不具合等がある本施設の部分の修繕工事又は備品の購入及び設置工事（以下、「修繕工事等」という。）を実施し、その費用は甲が負担する。ただし、負担の対象となるものは100万円以上（消費税及び地方消費税相当額を含む。）の契約で、且つ、甲の補助を受けていないものとし、合計6,500万円を上限とする。

2 修繕工事等により取得した財産は、乙に帰属する。

3 乙は、修繕工事等を実施する場合は、発注前に甲の了解を得る。

4 乙から甲への修繕工事等に関する請求は、各号に定める資料を添付するものとする。ただし、修繕工事等の特性上、作成がないものとして甲が認めた場合はこの限りでない。

（1） 甲あての請求書。

（2） 修繕工事等のリスト。（第1号様式）

（3） 建築士が工事監理を行ったことがわかる工事監理報告書及び建築士の免許証又は免許証明書等の写し。

（4） 図面及びカタログ。

（5） 修繕工事等の写真。（工事前後、工事中のもの。）

（6） 修繕工事等の受注者を決定するために見積もり合わせを行った川崎市内の中小企業を含む3者以上の見積書の写し。

（7） 契約書又は請書の写し。

（8） 受注者から乙あての請求書の写し。

（9） 乙から受注者あての領収書の写し及び銀行等の振込受付書の写し又はこれに代わるもの。

5 前項の請求に関する資料については、事前に甲乙の協議の上、確認するものとする。

6 甲は、第4項に基づく請求を受けたときは、30日以内に支払うものとする。

7 第1項から前項までに記載のない修繕工事等に係る事項については、川崎市契約条例のほか、個別の事項について定める規程の趣旨を踏まえ取り扱うこととする。

（有効期間）

第2条 この協定の有効期間は、契約締結日から、令和5年3月31日までとする。ただし、修繕工事等で、その性質上又は予算成立後の事由に基き年度内にその支出を終らない見込のあるものについては、予め甲の予算の議決を経て、有効期間を延長することができる。

（その他）

第3条 この協定に記載のない事項、並びに疑義が生じた場合は、その都度、甲乙の協議に

より決定するものとする。

以上、本協定締結の証として、本書 2 通を作成し、甲、乙記名押印のうえ、各自 1 通を保有する。

以上

令和 4 年 7 月 1 日

甲 川崎市川崎区宮本町 1 番地
川崎市
川崎市長 ● ● ● ●

乙 ●●●●●●●●●●●●●●●●
●●●●●●●●●●●●●●
理事長 ● ● ● ●